

みるみるぐみだより 11月号



朝晩の寒暖差もだんだんと大きくなり、少しずつ冬の訪れを感じる季節となりました。
先日は山田富士公園に散歩に行き、山登りをしました。急な山の斜面を初めて登る子どもも多く、最初は「怖いなあ」と心配そうにしている姿もありましたが、全員が頂上まで登り切り、みんなで喜びや達成感を感じることができました。また先に登り終えた子どもがまだ登っている子どもを応援して励ます姿や「最後まで1人で登る!」と諦めない姿も見られ、成長を感じました。
今月は、感染症が流行し風邪を引きやすい時期ですので、手洗い・うがいを丁寧に行うよう伝えたり、衣類の調整をしたりしながら子どもたちが健康で過ごせるようにしていきたいと思います。

今月のねらい

- ・身近な秋の自然に親しみ、戸外遊びを楽しみましょう。
- ・発表会に向けた活動を、友だちと協力しながら工夫したり考えたりし、意欲的に取り組みましょう。
- ・友だちと互いに思いを伝えたり、受け入れたりしながら関わりましょう。

今月のうた

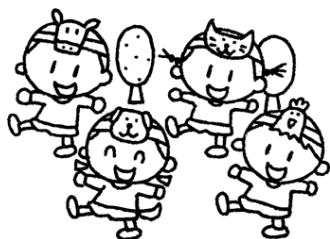
- ♪山の音楽家
- ♪やきいもグーチーパー



今月の予定

- 9日(木) 全体健診
- 10日(金) 誕生会
- 13日(月) 避難訓練・消火実践訓練
- 27日(月) 歯科健診・歯科指導

日時未定 散歩時避難訓練



今月の絵本

『にじいろのさかな』
作：絵 マーカス・フィスター
訳：谷川 俊太郎
出版社：講談社

にじいろの輝く鱗を持った世界で一番美しいさかなはひとりぼっちで寂しいさかなでした。ある日、にじいろのさかなは悩みごとを打ち明けると仲間のさかなとの関係性が変わっていきます。仲間と幸せを分かち合う喜びや感謝されることで生まれる連帯感、本当の幸せについて考えるきっかけになるお話です。

楽しかった芋堀り遠足



芋堀り遠足の日を指折り数えて心待ちにしていた子どもたち、遠足当日は土の感触を楽しみながら掘り、次々に出てくる芋に「こんなにいっぱい出てきたー!」「大きいお芋掘れたよ!」「蜜が付いてる!」等、自分で掘った芋をじっくり観察すると同時に自分で掘れた喜びを感じていました。土の奥に埋まっているさつま芋に苦戦しながらも、細い根を見つけると、「まだお芋があるかもしれない!」と最後まで夢中で掘る姿が多く、微笑ましい光景でした。

みんなで掘った芋は、給食室の先生にお願いして天日干しにし、スイートポテトになっておやつで出てきました。「甘くて美味しい」「もっと食べたい」と秋の味覚を感じると共にみんなで芋堀り遠足についても振り返り、楽しい思い出となりました。



進級に向けて



ぐんぐん組になると、就学を意識して自分のものは自分で用意ができるよう伝えていきます。みるみる組ではその前段階として、身の回りを整えたり、自分のものは自分で管理したりする意識や習慣が身につくように伝えていきます。

クラスでもハッピータイムで翌日の予定を話す際に、特別に持ち物が必要な時には、子どもたちに伝え、“自分で忘れずに持ってくる”という意識に繋がるようにしていきたいと思いますので、ぜひご家庭でも翌日の準備や持ち物の確認を一緒に行う等して、子どもたちが少しずつ自分で支度をするという意識に繋がるよう、ご協力頂けたらと思います。



お知らせとお願い



- ・寒くなってきましたので、上着の準備をお願い致します。尚、安全面を考慮し、フードのないものにフルネームで記名し、お持ちください。
- ・衣服等の個人の持ち物の記名が薄くなっていることがあり、誰の持ち物なのか特定できないことがあります。新しく購入したものには必ず記名をしてから保育園に持ってきていただくようよろしくお願い致します。
- ・靴箱の中は、保護者の方と一緒にこまめに掃除をしていただくようお願いしています。中には石や木の実等が1ヶ月以上取って置いてあるところもありますので、定期的な確認をお願い致します。

